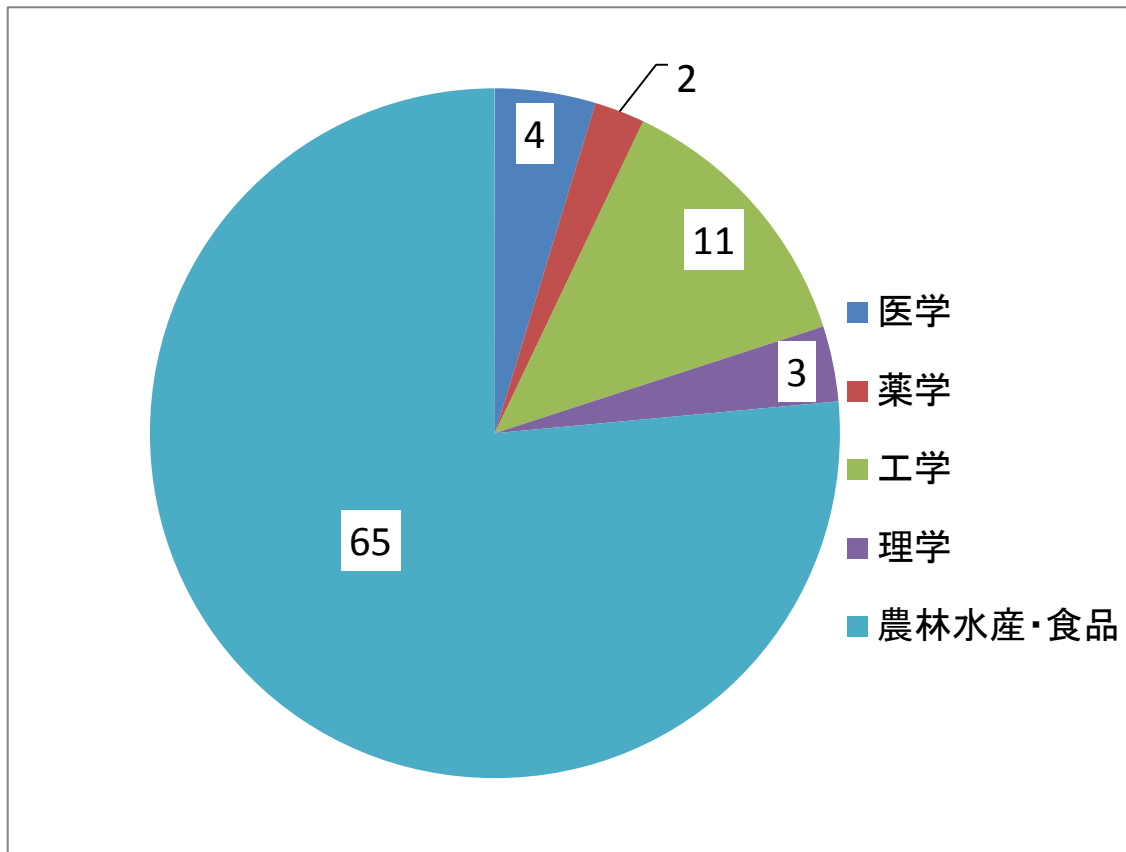


異分野融合研究に関するアンケート調査結果 (速報版)

※現在一部回収中のため、数値は今後変更になる可能性があります。

農林水産省農林水産技術会議事務局

アンケート回答者の専門分野



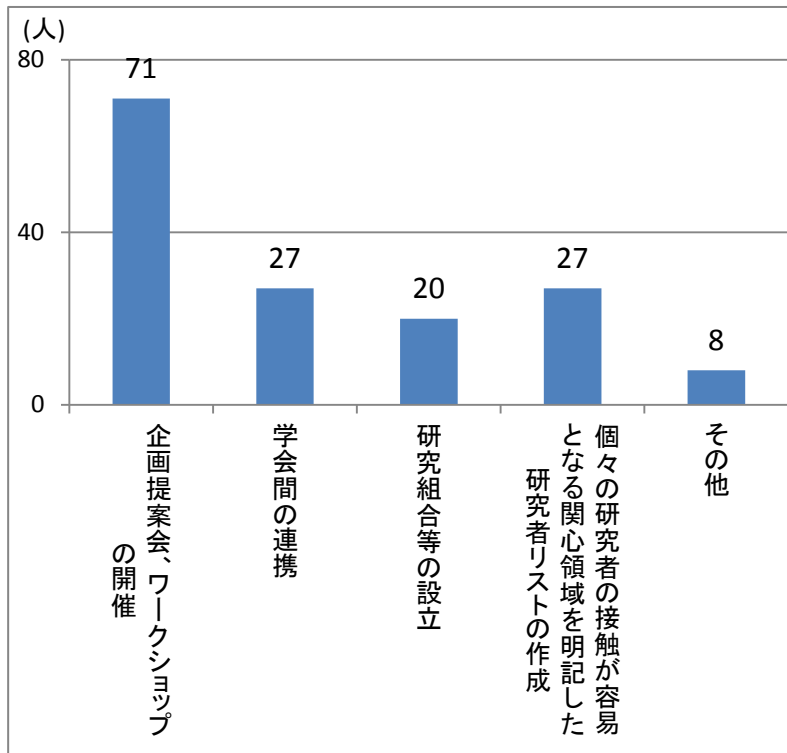
- ・アンケート期間:平成25年6月下旬～7月中旬(予定)
- ・アンケートの回答者(回収)数:7月8日現在、85名
- ・回答者内訳:農学分野が4分の3を占めるが、現在追加的に医学、薬学、工学、理学分野の研究者を中心に調査を行っており、第3回検討会には調査結果をお示しする予定

問2-1

農林水産・食品分野とそれ以外の分野との連携を効果的に進める上で何が必要か。

(※複数回答のため、合計は回答者数と一致しない)

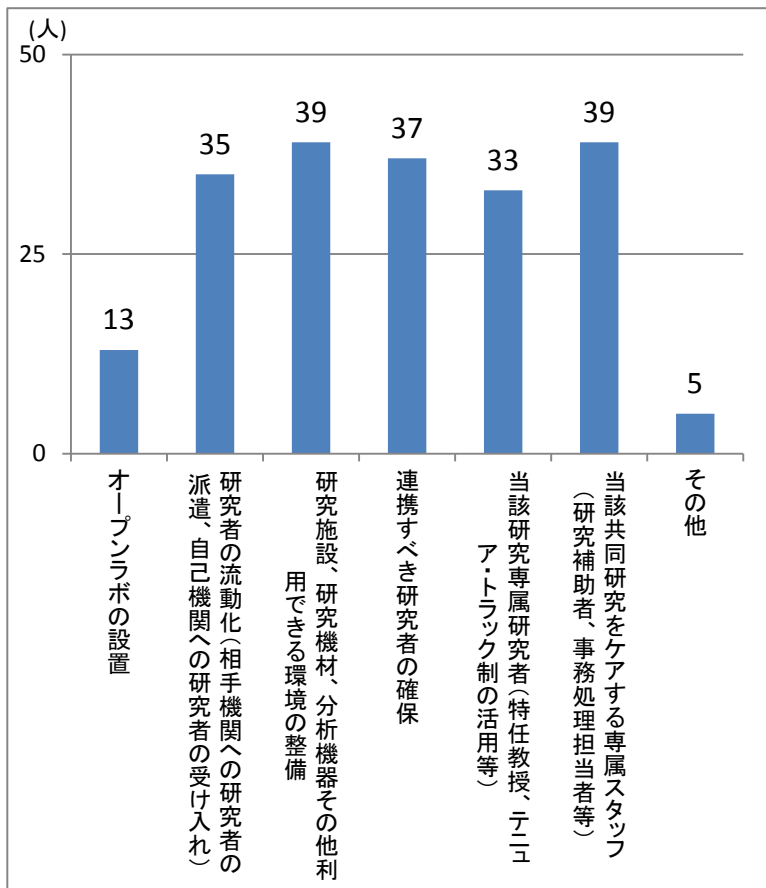
(1) 企画段階



・企画段階において異分野連携を効果的に進める上で、企画提案会、ワークショップの開催が有効との回答(84%)。

・この他、学会間連携、関心領域を明記した研究者リストの作成、技術研究組合の設立にも効果ありとの回答があった。

(2) 研究段階



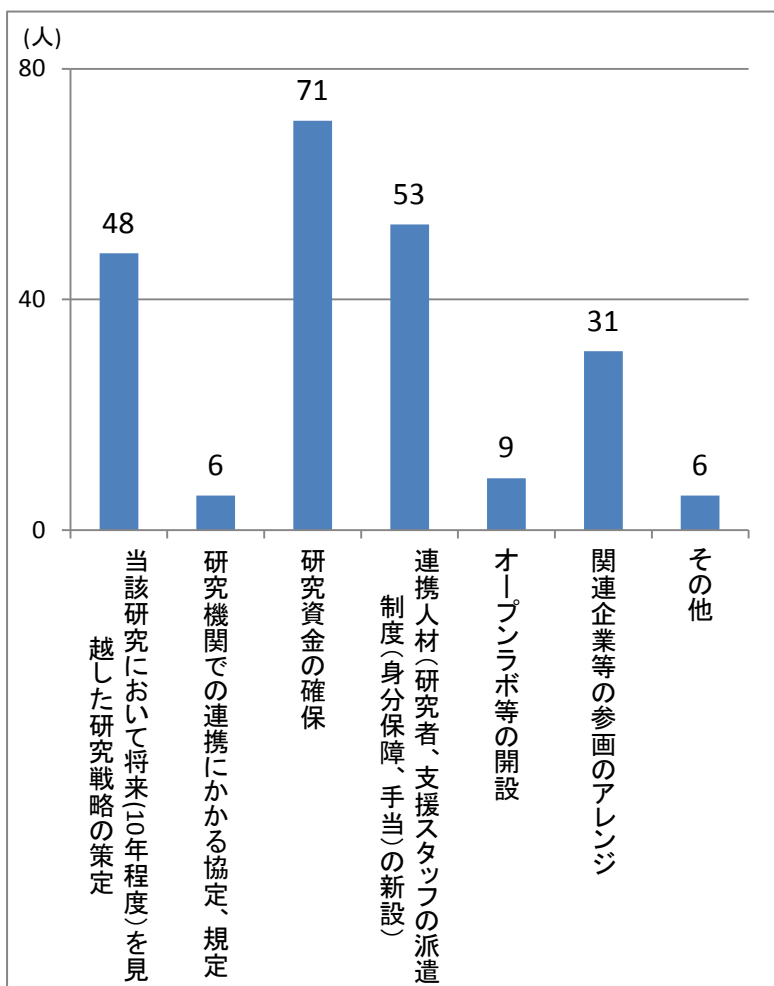
・共同研究をケアする専属スタッフ、共同研究に活用できる施設、機器等を挙げられる者が多かった。

・また、連携する研究者の確保にかかる施策を重視するとの回答も多く挙げられた。

問2-2

問2-1を効果的に進めるための国にどのようなことを期待するか。

(※複数回答のため、合計は回答者数と一致しない)



・効果的な連携のための国への期待としては、研究資金の確保が最も多く挙げられた(84%)。

・また、将来を見越した研究戦略策定、連携人材の派遣制度、関連企業等の参画アレンジについても期待が挙げられた。